電気・電子システム系の教育訓練目標

電気・電子システム系の構成（能開大に設置されている科のみ表記）

電気・電子システム系　――――――　電気エネルギー制御科

■業界に求められる人材像

電気関連産業では、電気エネルギーの需要拡大に伴い、発電技術の多様化や CO2 削減に伴うクリーンエネルギーの開発、電力利用効率の向上などへの技術対応が必要とされている。特に生産現場では、工場内の電力制御、動力駆動などの生産活動を支える電力インフラの整備・運用管理や自動化・センシング技術によるスマートファクトリーなどの生産性向上に向けた対応が求められている。

このような状況に対応するためには、電気・電子技術の基本に加え、太陽光や風力を利用した環境・エネルギー技術や制御技術を応用したロボット活用などの技術革新に対応できる高度な知識と技能・技術を兼ね備えるとともに、リーダーシップ力を持ち合わせた人材が求められている。

■教育訓練目標

電気エネルギー制御科では、電気・電子回路や電気・電子計測といった電気理論を礎として、電気技術(電力管理／電気機器 等)、エネルギー技術(再生可能エネルギー／省エネルギー 等)、制御技術(シーケンス制御／産業用ロボット制御／マイコン制御 等)について習得し、設備工事業、産業用機械器具製造業、電気技術サービス業などの電気技術者として活躍することができる高度な知識と技能・技術を兼ね備えた人材を育成する。